

# 昭和56年度 和歌山県文化功労賞

うちがいと  
打垣内

しょう  
正

住 所：和歌山県海南市  
出 身 地：和歌山県海南市  
生 年：明治40年

■ 主な表彰歴  
昭和55年度 海南市文化賞受賞

## ◎業績及び経歴

昭和2年、海南市日方小学校に奉職以来、日方高等女学校、橋本高等女学校、和歌山県師範学校、和歌山県女子師範学校等を経て、昭和24年和歌山大学開学当初から昭和46年まで、同大学で教鞭をとられた。現在、奈良文化女子短期大学教授として、今なお第一線で音楽教育に携わっておられる。

この間、現在活躍中の多くの音楽関係者を育成されたほか、昭和23年には、和歌山県音楽教育連盟を結成し、初代会長として、県下の音楽教育界の連携を図り、研究活動の機会を設けるなど、本県音楽界の発展に尽くされた。

また、作曲の依頼も多く、校歌は約70曲におよび、市町村歌その他も30曲を超えている。

昭和42年には、これらの作品集「紀の国の歌」を出版、昭和55年には、その後の作品も加え「続紀の国の歌」を出版。

本年になってからは、大和・紀州にちなんだ万葉集の歌を数多く作曲されている。